

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

FIG ニュースレター2024年10月号 FIG からのお知らせ

FIG のインパクトのあるイベントとエキサイティングな機会にご期待ください。

ご注意: 原文 (英文) をご覧になりたい方は、[ブラウザでニュースレターにアクセス](#)してください。

国際測量者連盟 FIG

皆様、

FIG のインパクトあるイベントとエキサイティングな機会にご期待ください。

第9回 FIG 地域会議がまもなくネパールで開催されます。この地域にお住まいの方で、まだ登録されていない方は、今こそ、地域内外の気候・災害強靭性アジェンダの形成に貢献する時です。焦点を絞った8つのセッションは、地域的な広がりを持つ実行可能な計画につながります。

さらに東に移動し、オーストラリアのブリスベンでは、FIG 作業週間 2025 が4月に開催されます。国内イベントである Locate25 と併催されるため、オーストラリア国内外の聴衆が一堂に会するユニークな機会となります。査読付き論文でも一般論文でも、今すぐ講演要旨を提出してください。

西に戻って、アフリカ地域ネットワークが主催する第1回アフリカ女性土地専門家協会会議がタンザニアで開催されます。

さらに、会員団体の皆様、2つの公募をご覧ください: FIG の10分科会の次期委員長候補の推薦と、2029年 FIG 作業週間の開催地の募集です。お見逃しなく!

FIG 地域会議 2024 - 参加登録の最終チャンス

ネパール・カトマンズ、11月14日~16日

会議 2024年11月14日~15日

プレイベント 2024年11月13日

カンファレンスツアー 11月16日

ネパールでの会議にご参加ください！

FIG とネパールの会員協会である Nepal Institution of Chartered Surveyors NICS は、FIG 地域会議 2024 の開催を告知いたします。

気候・災害に特に焦点を当てた、12 の技術セッションが皆様をお待ちしております。すべてのセッションの成果は、地域政府、専門家、利害関係者を巻き込むために、会議に基づいて作成される最終的な「行動への呼びかけ」出版物に寄与します。この出版物には、このイベントから導き出された提言が掲載されます。

この地域の出身者であれば、今こそ、気候や災害の課題にどう取り組むかについて、行動の呼びかけや将来の方向性に影響を与える時です。この地域の国々の協力は強力なものとなるでしょう。

[技術プログラム詳細](#) | [今すぐ登録](#)

会議のウェブサイト：<https://www.fig.net/nepal2024/>

FIG からの告知

2029 年の開催地になりませんか？

FIG 理事会は、2029 年 FIG 作業週間の招致の募集を発表し、FIG 各加盟協会に招致の提出を検討するよう呼びかけています。詳しくは[招致マニュアル](#)をご覧ください。

FIG 分科会次期委員長候補の推薦募集について

FIG 理事会は、10 ある分科会次期委員長候補の 1 つへの推薦を会員協会に求めています。選挙は、2025 年にオーストラリアのブリスベンで開催される総会で行われます。

[続きを読む](#)

[FIG 作業週間 2025 – 論文要旨を投稿してプログラムに積極的に参加を](#)

オーストラリア、ブリスベン

2025 年 4 月 6 日～10 日

FIG と Geospatial Council of Australia（オーストラリア地理空間委員会）は、国内イベントの Locate25 と併催される FIG 作業週間 2025 に皆様をご招待いたします。

この壮大なイベントは、オーストラリアのクイーンズランド州の州都にあるブリスベン・コンベンション&エキシビション・センター（BCEC）で開催されます。ダイナミックな都市ブリスベンは、洗練された都会と最先端の技術や研究がシームレスに融合しており、地理空間や測量の専門家やその関連職種にとって最適な場所です。

会議開催日：4月7日～9日 | FIG 総会：4月6日および10日 | プレイベント：4月5日

論文募集 - 論文要旨を投稿しましょう

国内イベント Locate25 と並行して FIG 作業週間を開催することで、国内外の測量、地理空間、評価、関連職種がチームを組み、つながり、学び、協力するまたとない機会を提供します。

このイベントでは、70 を超える技術セッション、インタラクティブなワークショップ、そして地理空間技術の最新の進歩を紹介する総合的な展示が行われます。

来年のテーマは「協力、革新、強靱性」： デジタル世代の支援（Championing a Digital Generation）」-です。近年、業界は変革の波にさらされており、持続可能性を推進しながら価値を提供する方法を再定義することが求められています。

そのため、FIG 作業週間 2025+Locate25 では、FIG の 10 の分科会、タスクフォース、ネットワーク、常設機関にわたる、多分野にまたがるセッションが予定されています。この会議では、私たちの未来を形作る政治、経済、社会、技術のトレンドに関する基礎的な問題を取り上げます。私たちは、この分野の進化する状況を反映した、分野横断的な性質の投稿を奨励しています。

地理空間／測量／水路／建設／評価など、あらゆる分野にわたる査読論文および一般／非査読論文の要旨を募集します。トピックは以下の通りです（ただし、これらに限定されるものではありません）：

- 専門職と SDGs：持続可能な開発目標の達成に業界がどのように貢献するか。
- 気候コンパス： 業界の取り組みを通じて、気候変動への対応と強靱性を構築する。
- 国際的な動向と将来の地理空間情報エコシステム： 技術の進歩と地理空間実務へのグローバルな影響を探る。
- 進化する多様性と 包摂： 新世代の専門家を育成し、業界全体の包摂性を確保する。

技術プログラムに参加しませんか

提出期限：

査読付き要旨と論文全文：2024年12月1日

一般/査読なし要旨：2024年12月19日

詳細および投稿のガイドラインについては、[こちら](#)をクリックしてください。

[論文要旨を投稿しましょう](#)

スポンサーまたは出展者になって、ブランドをアピールしましょう

4月7日～9日の3日間、大会会場では展示会が予定されています。つまり、参加者は展示会場の近くにいることになります。スポンサーシップによって、さらに知名度を高めることができますので、さまざまな機会をご確認ください：

- [スポンサーシップのご案内](#)
- [スポンサーシップの募集要項](#)
- [展示会の機会](#)

詳細は、FIG 作業週間のウェブサイト (www.fig.net/fig2025) をご覧ください。

FIG 財団からのお知らせ

FIG 財団は、FIG 作業週間 2025 および FIG ヤング・サーベイヤーズ・カンファレンスを支援するため、ヤング・サーベイヤーズ助成金を後援・授与します。

合計 4 件の助成金が授与されます。応募締切は 2024 年 12 月 10 日です。[続きを読む](#)

FIG からのお知らせ

UN-GGIM 第 7 回ハイレベルフォーラム（メキシコシティ）への FIG 代表の参加
デービッド・エレグベデ氏（FIG ヤング・サーベイヤーズ）がフォーラムの印象を語ります。FIG 関係者数名が出席しました。[続きを読む](#)

ニューヨークでの国連科学会議

2024 年 9 月 27 日、ニューヨークで開催された国連科学会議に、FIG アメリカ地域ネットワークのダニエル・ローマン議長が参加しました。[続きを読む](#)

ICG-18（ニュージーランド、ウェリントン）における FIG の関与

FIG 第 5 分科会は、2024 年 10 月 6～11 日にニュージーランドのウェリントンで開催された第 18 回全地球航法衛星システム国際委員会（ICG）会合に参加しました。[続きを読む](#)

分科会とネットワークからのお知らせ

第 7 分科会のニュースレター [Quarter 3 2024](#)

第 1 回アフリカ女性土地専門家協会会議に参加しましょう

この会議の目的は、土地専門家としてのキャリアにおける男女格差に関する認識を高め、アフリカにおける包摂的で持続可能な土地統治の実現に向けた女性の貢献を促進することです。[続きを読む](#)

今月の記事

2024年10月号の今月の記事は、ナジラー・ヒジュ・ザインノルディン助教授ほか（マレーシア）が執筆した、「[持続可能な建設とモノのインターネット（IoT）を推進するオール・コンストラクション・パフォーマーの出現：マレーシアの視点](#)」です。第10分科会のケーススタディは、マレーシアの「オール・コンストラクション・パフォーマー」モデルが、持続可能な開発目標の達成に向けた建設業界のシフトをどのように推進しているかを紹介しています。[詳細はこちら](#)

今後のイベント

2024年11月4-8日、カイロ、エジプト

WUF12 - 世界都市フォーラム

ウェブサイト：[WUF12 | WUF \(unhabitat.org\)](#)

2024年11月5日 ウェビナー - オンライン

RICS 標準の適用：測量とエンジニアリングのための高精度ツール

土地測量のための最新の RICS 全地球航法衛星システム（GNSS）ガイダンスに関する包括的なウェビナーにご参加ください。

詳細とお申し込みは[こちら](#)

2024年11月6日～8日、韓国京畿道

K-GEO Festa 2024 "デジタルアース：すべての人のためのより良い生活" 主催：LX Korea

ウェブサイト [K-GEO Festa 2024](#)

2024年11月14～16日 ネパール、カトマンズ

FIG 地域会議 2024

ウェブサイト：[www.fig.net/nepal2024/](#)

2024年11月19-20日、マレーシア、クチン

AQSA 研究教育会議 2024 主催：ASEAN Quantity Surveyors Association (AQSA)、後援：FIG 第10分科会。

FIG 会員は AQSA 会員と同様に登録料が割引されます。

ウェブサイト：<http://www.aqsa.world>

[パンフレット](#)

2024年11月24～28日、タンザニア、ダルエスサラーム

第1回 アフリカ女性土地専門家協会会議

詳細は[こちら](#)

2024 年 11 月 27 日～29 日、ルワンダ、キガリ

第 9 回 FGF 大学「公正な土地管理と包摂的な都市計画のためのテクノロジー」。主催：FGF、協力：ルヘンゲリ高等教育院（INES）、ルワンダ測量協会（ROLS）

2024 年 12 月 7 日 中国・上海

第 7 回大都市計画国際会議が 2024 年 12 月 7 日に上海で開催されます。主な議題 "大都市発展：革新と変革"

詳細は[こちら](#)

2025 年 2 月 18 日～20 日、モロッコ・ラバト - 対面とバーチャル

モロッコ国家領土・都市計画及び住宅・都市政策省、国連ハビタット、グローバル・ランド・ツール・ネットワーク（GLTN）が主催する第 3 回アラブ土地会議。

公式発表（英語、フランス語、アラビア語）のダウンロードは[こちら](#)

2025 年 2 月 17 日～21 日、ドイツ、ボン

UN-GGCE 測地学能力開発ワークショップ。

このワークショップは、欧州の加盟国政府機関で働く測量・測地専門家に焦点を当てたものです。アフリカ、南北アメリカ、アラブ諸国、アジア太平洋地域向けのワークショップは現在検討中であり、2025 年後半に開催される予定です。

[コンセプトノート](#)を読む

2025 年 4 月 6 日～10 日、オーストラリア、ブリスベン

FIG 作業週間 2025

ウェブサイト：www.fig.net/fig2025

2025 年 4 月 7～9 日、ドイツ、カールスルーエ

第 6 回変動モニタリングに関する合同国際シンポジウム（JISDM）。FIG、IAG、ISPRS 主催。

ウェブサイト：<https://jisdm2025.gik.kit.edu/>

2025 年 6 月 18～20 日、ギリシア、アテネ

UNECE WPLA、FIG 第 3・9 分科会、EGoS、世界銀行の共催によるワークショップ「自力でより良い都市を築き、地理空間データエコシステムを改善し、非正規居住者をフォーマライズする」。

2025 年 10 月 7-9 日、ドイツ、フランクフルト

ドイツ DVW 主催の Intergeo 2025。

ウェブサイト：<https://www.intergeo.de/en/welcome-to-intergeo>

[イベントページ](#)をチェック

日程をお忘れなく

FIG 大会 2026、南アフリカ、ケープタウン：2026年5月24日～29日 -
www.fig.net/fig2026

FIG 作業週間 2027、ノルウェー、スタヴァンゲル：2027年5月23日～27日

FIG 作業週間 2028、フランス、パリ - FIG 150周年を祝う：2028年6月24日～28日

以上、よろしく申し上げます。

国際測量者連盟 局長

ルイーズ・フリス＝ハンセン